

様式第2号（第4条関係）

供給設備の技術上の基準

（容器による貯蔵能力が1,000 kg以上3,000 kg未満のものに限る）

<p>1. 保安距離</p>	<p>①第1種保安距離（法定 m・障壁設置 m） 実際距離 m 保安物件の名称</p> <p>②第2種保安距離（法定 m・障壁設置 m） 実際距離 m 保安物件の名称</p>
<p>2. 障壁</p>	<p>①障壁の構造 材料 寸法（高さ） cm（厚さ） cm</p> <p>②扉の構造 材料 寸法（厚さ） cm</p> <p>③扉の補強 等辺山形鋼（枠） mm× mm（内） mm× mm 間隔（縦） cm（横） cm</p>
<p>3. 火気取扱施設との距離</p>	<p>①火気等の種類 火気等との距離 m</p> <p>②火気距離 障壁（材料） 高さ m</p>
<p>4. 滞留防止</p>	<p>①貯蔵設備面積 m² 法定換気口面積 c m²</p> <p>②実際の換気口面積 c m²</p>
<p>5. さく、へい等の設置</p>	<p>さく、へい等の種類</p>
<p>6. 警戒標</p>	<p>①掲示位置</p> <p>②表示内容</p>
<p>7. 消火設備</p>	<p>①粉末消火器 （A-4、B-10 以上のもの 貯蔵能力 1,000 kgにつき 1 個以上）</p> <p>②その他</p>
<p>8. 軽量の屋根等</p>	<p>①屋根の場合 その材料</p> <p>②遮へい板の場合 その材料</p>
<p>9. 転倒防止等の措置</p>	
<p>10. 腐食防止措置</p>	